

2026.8.1発行

伊豆市【No.89】

議会だより

雄大

本号の
ポイント!

【挟み込み資料】市長・議員同時選挙アンケート
p.7 政治倫理審査会審査結果の公表

◀裏面に表紙紹介あり!

撮影・タイトル 伊豆総合高校 写真部

たけまさ
武政

けんたろう
健太郎さん

6月定例会で審議した議案

※詳細はホームページをご覧ください 録画配信はこちら▶



全会一致で可決、報告・承認した議案等	
専決処分の報告及びその承認について（伊豆市税条例の一部改正）	専決処分の報告及びその承認について（伊豆市国民健康保険税条例等の一部改正）
令和8年度伊豆市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）	伊豆市行政手続条例の一部改正について
伊豆市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	伊豆市避難行動要支援者名簿情報等の提供に関する条例の制定について
伊豆市介護保険条例の一部改正について	

賛否が分かれた議案	尾垣和則	飯田大	浅田藤二	小川多美子	黒須淳美	鈴木優治	波多野靖明	間野みどり	青木靖	三田忠男	小長谷順二	森良雄	木村建一	議決結果
令和8年度伊豆市一般会計補正予算（第1回）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
令和8年度伊豆市一般会計補正予算（第2回）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
伊豆市印鑑条例及び伊豆市手数料徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
伊豆市下水道条例等の一部改正について	○ 討論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決

※議長（下山 祥二）は、可否同数の裁決以外は、採決に加わりません。
※詳細は定例会最終日の録画配信をご覧ください。

6/22

議案質疑



Q 一世帯の1カ月当たりの水道料金は。
A □径13mmの水道メーターで、月20³m³の水道水を使用した場合は、基本料金852円に使用水量にかかる従量料金126円/m³×20³m³＝2,520円を加え、月額3,372円となります。
下水道使用料は、基本料金486円に従量料金164円/m³×20³m³＝3,280円を加え、月額3,766円です。合計で月20³m³での月額額は7,138円です。

◆伊豆市下水道条例等の一部改正について

議案質疑

令和8年伊豆市議会

6月定例会

会期：令和8年6月12日（金）～7月2日（木）

◆会期日程及び議会活動

月	火	水	木	金	土	日
6/8	9	10	11	12 本会議初日 議会広報委員会	13	14
15	16 本会議2日目 （一般質問）	17 本会議3日目 （一般質問）	18	19	20	21
22 本会議4日目 （議案質疑）	23 総務経済委員会	24 教育厚生委員会	25	26	27	28
29	30	7/1	2 本会議最終日 議会広報委員会	3	4	5



※会期日程以外の詳しい議員の活動はホームページに掲載
アクセスはこちら▶



6/23・24

常任委員会

※各常任委員会では閉会中の所管事務調査を実施しています。



報告書はこちら▲

総務経済委員会

◆伊豆市下水道条例等の一部改正について

Q 使用料について、市民が納得する状況をつくるために、段階的な対応ができるのか。

A 最初に安くすると、後半が高くなるため、5年間平均で実施し、5年後に見直しをしていくと説明をしています。他市町では、物価高騰対策として基本料金を割引くとの報道を見ました。こちらは、自治体全体の考え方もあるうかと思えます。段階的に上げる自治体の例は、改定が決まっている中で、段階的な方法の検討も必要ではないかと判断しておりますが、市としては、5年間は改定後の料金でいかせていただきたいと説明しました。今後は、検針の折にチラシを入れるほか、広報伊豆への記事掲載など周知を進め、利用者への説明は丁寧にしていきたいと思っています。

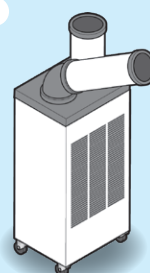
教育厚生委員会

◆令和8年度伊豆市一般会計補正予算（第2回）

Q 社会体育施設へのスポットクーラー導入について、各施設の設置台数やその効果、また避難所としての暑さ対策も考慮されているのか。

A スポットクーラー導入は、地域未来交付金という、地域防災緊急整備型の資機材の導入に関する交付金を財源とします。

性能は、概ねバレーボールコート1面程度を冷やせる能力があり、狩野ドームの場合は、バレーボールコート3面で3台、中伊豆社会体育館・土肥社会体育館は、大体2面程度のため、2台という考え方で導入し、避難所となった場合も十分機能すると考えています。



！ 委員会の概要書はこちら▶



伊豆市議会議員選挙と市長選挙を同時にするアンケート

令和10年10月に市議会議員の任期満了による選挙が予定されますが、同年4月には任期満了による伊豆市長選挙も予定されます。

この年の3月定例会で伊豆市議会が解散すると、市議会議員選挙は市長選挙と同時選挙となります。

議会の自主解散について、伊豆市議会で審議を進める資料とするため、次の説明をご覧のうえ、皆様のご意見をアンケート(裏面)でお寄せください。

議会の解散・同時選挙の参考データ

○ 地方議会解散に関する法令

地方公共団体の議会の解散に関する特例法により、議会が自らすすんで解散できる制度です。議会に議員数4分の3(11人)以上の出席で、**5分の4以上**の同意により解散できます。[伊豆市議会の議員定数 14人：特別多数決により議長は採決に参加]

【議決要件：出席数⇒必要同意数】14人⇒12人、13人⇒11人、12人⇒10人

○ 同時選挙を目的として自主解散した議会

兵庫県加東市議会	令和8年 3月23日解散(同年 4月26日 同時選挙)
岐阜県海津市議会	令和7年 3月21日解散(同年 4月27日 同時選挙)
三重県伊賀市議会	令和6年 10月15日解散(同年 11月10日 同時選挙)
三重県名張市議会	令和4年 3月10日解散(同年 4月17日 同時選挙)

○ 議会解散による同時選挙の論点比較

同時選挙のメリット		同時選挙のデメリット	
選挙費用の大幅削減	年2回の選挙費用を同時選挙にすると 1,270万円 の削減効果が見込まれる。	投票の複雑化	初めての同時選挙となり、複数の投票用紙を扱うため、投票用紙への誤記入など混乱しやすい。
投票率の向上	同時選挙により、市政への関心が高まり 投票率の向上が期待 される。	議会機能の停止	解散から新議会発足までの間、議会機能が停止し臨時会が開けない。4年間の議員任期が果たせない。
市民負担の軽減	投票に行く回数が減る。地域の行事などへの影響も減る。	解散による選挙運動の困難さ	解散のため選挙期日が不明確で、新人候補者の選挙運動等が不利になる。
選挙事務の効率化	選挙事務が一つにまとめられ、職員の負担が軽減される。選挙事務(立会人等)に携わる方の負担も軽減する。	解散制度の周知と定員割れ選挙リスク	地方議会の解散は事例が少なく、市民への周知が難しい。任期満了半年前の議員選挙となり、定数割れのリスクが高くなる。

回答期限 令和8年10月30日(金)

回答方法 ① パソコン・スマートフォンから回答

<https://www.city.izu.shizuoka.jp/shiseijoho/4/6706.html>

② FAX 0558-72-9907

③ 郵送・持参 〒410-2413 伊豆市小立野38-2(本庁2F)
伊豆市議会事務局(平日8:30~17:00のみ受付)

お問合せ Tel.0558-72-9906 議会事務局まで



電子回答、詳細はこちら

市政を問う

～一般質問～



録画配信へ



手順1
カメラアプリを起動



手順2
QRコードにカメラを向ける



手順3
画面下部に表示されたリンクを押す

検索 伊豆市議会 ライブ中継 からご覧ください。

※一般質問記事の作成にあたり、AIを使用し、議員・職員が確認・修正して掲載しています。
※各議員のQRコードから一般質問を動画で見ることができます。

質問 上白岩遺跡の保存と活用

策定に向けた検討を進めていきます。



動画はこちら
※他の質問あり

文化財保護法に基づき適切な保護・管理に努めていますが、復元住居については、資材や専門職人の確保が困難なため、撤去を含め文化財保護審議会で協議していきます。活用面では、学校での歴史学習や資料館の企画展を通じて魅力を発信しています。今後は総合計画に基づき、歴史資源の保存と、観光誘客・地域振興を両立する活用策を強化していきます。また、文化芸術振興計画が示す基本的な施策のもと、保存と活用のバランスを見極めながら、文化財保存活用地域計画の策定に向けた検討を進めていきます。



国指定史跡上白岩遺跡

国の指定史跡として「縄文時代の環状列石」である上白岩遺跡について、保存と活用の現状、伊豆市総合計画での位置づけ、今後の取り組み、文化財保存活用地域計画と文化芸術振興計画の関係性について伺います。

答弁



三田 忠男 議員

質問 地域インフラの維持管理の中長期の考え方

合併後のまちづくりに係る主な事業がおおむね完了し、今後は既存施設の維持管理や更新が、重要な課題になると認識しています。道路・橋梁などは、長寿命化計画に基づき予防保全型の維持管理を基本とし、緊急性や必要性、利用状況などを総合的に勘案し、補助金や地方債などを活用しながら、長寿命化や適正化を進めてまいります。AI等の新技術の活用は、技術革新の動向や費用対効果を注視しつつ、効率的かつ持続可能な維持管理体制への転換を図っていききたいと考えています。

答弁

大型事業にめどがついた今後の伊豆市では、インフラ整備・維持管理が持つ効果と意義をどう捉えてインフラへの予算配分をどう考えていますか。また、市が管理する道路を含めたインフラの中長期的な管理の考え方、AI等の技術革新を維持管理計画に織り込んでいくかについて伺います。



青木 靖 議員

質問 Question 外国人観光客及び居住者への対応

答 弁

「外国人観光客受入状況調査」からも、外国語対応ができない、キャッシュレス対応ができないなどの結果が出ており、現時点では「十分に整っている」とはいえない状況ですが、現在、市ホームページの12か国語対応や多言語パンフレットの配布、土肥支所では音声翻訳表示システムの活用を行っています。

今後は国籍を問わず、誰もが円滑かつ安心して暮らせる環境の構築を目指し、庁内の連携体制をさらに強化し、外国人の受入れや共生に関する施策の検討を進め、支援体制のさらなる充実に努めます。



動画はこちら



尾垣 和則 議員

質問 Question 財産管理(仲間山等)の今後の問題点

答 弁

相続登記がされていないことによる所有者不明土地は、把握できていません。相続問題については、定期開催している「無料法律相談」を案内するほか、「おくやみ窓口」で相続に関する手続を案内し、専門家のアドバイスを受けられるよう橋渡し役を担っています。相続登記の義務化を受け、固定資産税の納税通知書へのリーフレット同封や市ホームページでの広報など、制度の正しい理解と浸透を図っています。



動画はこちら



間野 みどり 議員

質問 Question 修善寺駅西口の芝生広場について

答 弁

令和8年度の維持管理業者は有限会社山竹種苗園であり、造園等の知識に精通し、適正に管理していると認識しています。目土として使用している材料は、ゴルフ場や公園・校庭などでも使用されている洗った砂で、芝の根元の保護や芝面の凹凸の是正などに効果があります。公園や校庭などの使用実績があり、安全性に問題はなく、目土を入れ替える必要はありません。故意に芝生を傷つける行為があれば使用禁止にします。今後も適切に補修しながら管理を行います。

動画はこちら
※他の質問あり

修善寺駅西口芝生広場



森 良雄 議員

伊豆市議会議員選挙と市長選挙を同時にするアンケート回答用紙

Q1. 回答者について。

性 別	☐ 男性 ☐ 女性 ☐ その他
年 齢	☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代以上
お住まい	☐ 修善寺地区 ☐ 土肥地区 ☐ 天城湯ヶ島地区 ☐ 中伊豆地区 ☐ その他

Q2. あなたは、議会の活動・議会の役割に関心がありますか。

☐関心がある ☐少し関心がある ☐関心がない

Q3. 伊豆市議会の活動は、何で知りますか。(複数回答可)

☐議会ホームページ ☐ホームページの議会動画配信 ☐議会だより
☐委員会 YouTube 配信 (会期中限定) ☐市の情報メール ☐新聞の記事
☐議員から ☐その他 ()

Q4. 伊豆市議会議員選挙と市長選挙を同日に行うことについて。

☐4月(市長)と10月(市議会議員)の2回の選挙でよい
☐同日の選挙がよい⇒【理由/複数可】(☐経費削減 ☐投票負担減 ☐投票率向上)
☐わからない (☐その他 ())
☐その他 ()

Q5. Q4 の回答に関わらず、同時選挙のメリット・デメリットの中で気になる点がありますか。(複数回答可)

メリット (☐選挙費用の削減 ☐市民の投票負担の軽減
☐関心が高まり投票率が向上
☐選挙事務の効率化 (投票立会人や職員の負担軽減)
☐その他 ())

デメリット (☐現議員は任期途中で失職 ☐1ヵ月ほど議員不在
☐新たな候補者の予定が困る ☐急な選挙で候補者を選びにくい
☐その他 ())

Q6 議会の解散や同時選挙について、ご意見があればご記入ください。

～ ご協力ありがとうございました ～

伊豆市議会議員政治倫理条例に基づく審査結果の公表

【請求者議員】 小長谷 順二 【連署議員】 木村 建一、尾垣 和則、小川 多美子
 【審査対象議員】 森 良雄
 【審査を求める内容】 令和7年12月19日の本会議で戒告懲罰に科せられた後に、市内に新聞折り込みされた「森よしおニュースNo.114」、「森よしおニュースNo.115」の記述内容、令和8年3月11日の本会議一般質問での不適切発言と、令和8年3月25日の本会議での当初予算案の反対討論での不適切発言
 【政治倫理基準】 伊豆市議会議員政治倫理条例第3条第1号および第7号該当について
 【審査日】 令和8年4月27日、5月8日、5月20日、5月28日【計4回】
 【委員】 委員長 波多野 靖明、副委員長 黒須 淳美、飯田 大、浅田 藤二、鈴木 優治、間野 みどり、青木 靖、三田 忠男【8名】



報告書はこちら▲

審査結果

条例第3条第1号及び第7号に違反する行為があったことを認める。
 【決定した措置】 伊豆市議会議員政治倫理条例第6条第4項第4号「出席自粛の勧告」の措置を求める。出席自粛期間は、令和8年6月定例会の初日（6月12日）から最終日（7月2日）までの21日間とする。

※第1号：市民全体の代表者として、名誉と品位を損なうような一切の行為を慎み、その職務に関して不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと。
 第7号：議員の発言又は情報発信は、確たる事実に基づいて行うこととし、虚偽の事実により他人の名誉を毀損する行為をしないこと。

みんなで語る会

「市長・市議会議員の同時選挙を考える」をテーマに、市内4か所で意見交換会を開催しました。



5/19 中伊豆支所



5/20 生きいきプラザ



5/27 土肥支所



5/28 天城湯ヶ島コミュニティセンター

みんなで語る会では、同時選挙のメリット・デメリットについて意見交換を行い、様々なご意見が寄せられました。さらに多くのご意見を伺うため、本紙に差し込んだアンケートへのご協力をお願いいたします。幅広いご意見を踏まえ、議会として判断してまいります。

議会改革推進特別委員会 委員長 小長谷 順二



報告書はこちら▲

質問
Question

上下水道事業の持続可能な運営と料金改定



小長谷 順二議員

伊豆市の上下水道事業は、人口減少に伴う料金収入の減少、施設・管路の老朽化、耐震化への対応、維持管理費の増加など、極めて厳しい経営環境に置かれています。当市の上下水道料金の水準、事業の現状認識と将来の見通し、施設老朽化対策と耐震化、料金改定の必要性と市民負担への配慮、持続可能な経営戦略について伺います。

答弁

本市の上下水道料金は、全国平均や類似団体との比較では安いものの、近隣市町との比較では、伊豆市が上回る水準です。現行料金では、今後5年間で水道事業は約7億円、下水道事業は約11億円の不足が見込まれ、早急な料金の見直しが必要です。市民説明会を土肥支所と修善寺生きいきプラザで3日間開催し、市民との直接対話によりご意見を伺いました。水道事業は令和6年度に経営戦略を策定し、下水道事業は今年度から経営戦略の改定作業に取り掛かります。5年に一度は料金改定の必要性を確認します。



動画はこちら

質問
Question

小学校のプールの在り方と児童の健全な発育



飯田 大議員

児童数の減少、施設の老朽化、熱中症対策等で各小学校プールの使用が順次中止され、「ふれっぷ」を活用した授業が実施されています。プールの保有と管理状況、危険防止対策、維持管理費、解体や跡地利用の方針、水泳時間の減少が発育・体力・泳力に与える影響、評価・泳力判断の方法等について伺います。

答弁

小学校5校と土肥小中一貫校にプールがあり、5校は使用停止中です。現在は、安全巡回を行い、フェンスの点検や施設、防犯カメラ等で危険防止を図っています。限られた財源を有効に活用するため、解体は現時点では見送り、衛生管理を中心とした維持管理を行っています。「ふれっぷ」を活用した授業は、今年度は年5回計画していますが、専門指導で実質的な指導時間は確保され、泳力等への影響はないと考えます。評価や泳力判断は学習指導要領に基づき教員が行います。



動画はこちら

質問
Question

料金改定による下水道事業の持続性と展望



黒須 淳美議員

修善寺地区の流域下水道は供用開始から40年以上が経過し、他の地区においても施設の老朽化が進んでいます。下水道施設の老朽化・耐震化の現状と今後の整備計画、また、今回の料金改定による下水道事業経営や一般会計への影響について伺います。

答弁

令和7年度末時点の市内下水道管の総延長は約153.4kmで、法定耐用年数超過管路は4%程度です。
 ＊ストックマ
 ネジメント計画に基づく設備更新に合わせ施設の耐震化を進めており、現在は、白岩浄化センターの設備更新と耐震化を進めています。

今後は、既存下水道施設の集約による効率的な運用と個別合併浄化槽による分散処理のベストミックスを進めます。今回の料金改定により、およそ1億2,000万円の増収を見込んでおり、一般会計からの繰入金の減額に努めていきます。

＊下水道施設を長期的に使用できるように計画的に点検・補修する計画



動画はこちら



表紙写真の紹介！

伊豆総合高校 写真部2年 武政 健太郎さん

この写真は、学校で「伊豆のジオパークを巡る」というツアーのときに船原スコリア丘で撮りました。

一般の方は立入禁止の場所ですが、写真だけでも雄大な雰囲気が味わえるように撮れたと思います。

9月定例会の予定

9月定例会は

9月3日(木)から

時間：午前9時30分 から

場所：議場（本庁2階）

※本会議はインターネット生中継あり

月	火	水	木	金	土	日
8/31	9/1	2	3 本会議初日※ 全員協議会 議会広報委員会	4 全員協議会	5	6
7 本会議2日目 (一般質問)※	8 本会議3日目 (一般質問)※	9 本会議4日目 (一般質問)※	10	11 本会議5日目 (議案質疑)※	12	13
14 連合審査 (総務経済委員会 所管分)	15 連合審査 (教育厚生委員会 所管分)	16 総務経済委員会	17 教育厚生委員会	18	19	20
21	22	23	24	25 議会運営委員会 (予備日)	26	27
28	29	30 本会議最終日※	10/1	2	3	4

*日程は変更となる場合があります

アンケートにご協力お願いします！

アンケート回答フォーム

Webから回答
できますここから1分程度の
簡単なアンケート♪

アンケート内のそのほか感想やご意見欄には、
市政に対するご意見やご提案もご記入いただけます！



前回号アンケートでご意見をいただきました。(※ 回答一部抜粋)

伊豆市議会だより 検索

- ・議員さんの自己紹介など手話でやられているのがとても良かったです。出来ればみなさんにお願ひできたら良いですね。(★★★★☆ 50・60代)
- ・「市政を問う」は参考になります。一方、「賛否が分かれた議案」はもう少し説明してほしいと感じます。(★★★★☆ 50・60代 KIKIさん様)
- ・ページ数多い、QRコードの利用はなし(★★☆☆☆ 50・60代)

広報委員会 委員から

伊豆市には「市民とともに歩む手話言語条例」があります。アンケートでは議員の手話についてのご意見も寄せられました。

議員も前向きに、手話が身近に感じられるようにしていきたいと思います。

議会広報委員

浅田 藤二

適正な上下水道料金のあり方について、上下水道事業審議会から答申があり、6月定例会で水道料金、下水道使用料の値上げのための条例改正が提案され、可決しました。

議会としましては、今後、市民の皆様にも多くの負担がからないよう、ふるさと納税の利用やAI、DXの技術の活用などの工夫を求めています。

編集後記

議会傍聴・視聴のご案内

本会議はどなたでも傍聴ができます。インターネットによる生中継と録画配信も行っています。



アクセスはこちら▶

傍聴に関するお問合せ（議会事務局）

Tel. 0558-72-9906